

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	防災訓練においては老健との合同で行われており、独自のものは実践できていないのが現状。災害時は老健の協力があると安易に考えすぎなのでグループホームでの防災対策を考えていく必要がある。	災害時を想定し、グループホーム内での防災訓練を行い、災害に対する意識を高めていく。	災害時におけるマニュアルの見直しをし、職員一人ひとりの防災への危機意識を高めていく。定期的に防災訓練、話し合いを行っていく。	12ヶ月
2	20 49	定期的な外出が限られてしまっている。日常的にも外出の機会を増やし、馴染みの場所への支援を検討していく。また馴染みのある方との交流を大切にしていきたいと考える。	自宅周辺への外出、個別への対応を行っていく。	具体的な場所の提案はさせて頂きながら、利用者様の自宅周辺への外出、個別への対応を図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。